

広報

# 青葉

第 20 号 平成 23 年 7 月 6 日発行

財団法人 日本医療機能評価機構 認定病院  
医療法人 青葉会 松江青葉病院  
〒690-0015 松江市上乃木 5-1-8  
TEL : 0852 (21) 3565 FAX : 0852 (21) 0111  
Email : aoba@themis.ocn.ne.jp  
URL : <http://www.matsueaoba.or.jp/>

## 〔私たちの理念〕

生きがいを見出すために

## 〔基本方針〕

患者様の人権を尊重し、より良い医療を提供する。

地域に貢献できる質の高い病院を目指す。

医療知識・技術を日々研鑽する。

## ～ 巻頭 ～

2011年3月11日の東日本大震災の復興はまだ緒に就いたばかりです。  
復興には、かなり長期間の忍耐と努力が必要でしょうが、私たちもできるかぎりのお手伝いをしたいと考えています。

さて、当院は今年の秋に、日本医療機能評価機構の認定更新審査を受けます。  
現在、病院職員一丸となって受審の準備を進めています。来年にはきっと朗報をお伝えできると考えています。

松江青葉病院 院長 妹尾晴夫

# ～日本精神科看護学会福岡大会に参加して～

看護師 井上翔一

こんにちは。私たちは5月31日から福岡にて行われた日本精神科看護学会で研究発表をさせていただきました。昨年に引き続き当院から今年も2題の発表をすることが出来ました。

年間を通して行ってきた看護研究であり自信を持ちつつも、やはり大勢の人の前での発表ということもあり緊張と不安も入り混じった心境でした。しかしながら、日々研究に携わり、お世話になった方々に感謝の気持ちを込め、最高の形の発表をしようと心がけ、無事大役を果たすことが出来ました。全国から集まった研究ということもあり、



私たちが日々感じていること、斬新なアイデア、改めて振り返らなければならないことなど様々な研究が持ち寄られ、これから看護をしていく上での大きな財産になったと確信しております。

今年の3月に起きた東日本大震災にて、多くの方の命が失われました。そんな中、被害に見舞われた東北地方の方の参加もみられ、リアルな現場の実情や、感じておられる苦悩や苦労を言葉の端々から感じることが出来ました。より専門性が求められる看護の時代にありながら、つい忘れがちな「人を見る仕事であること」「人と人とのつながりのある仕事であること」を今回の発表や震災を通して改めて確認することが出来ました。基本に立ち返り、これからも患者様の立場に立った看護の提供と、看護の質をあげるための研究に取り組んでいきたいと思えます。

鳥根県 医療法人青葉会松  
山角 真澄



## ～デイケア作品紹介～

### デイケアあおば

デイケアの活動で作った作品を紹介します。

木版画の作品です。絵を各部分ごとに分けて、数人のメンバーで一人一部分を担当し、最後にみんなが担当して彫った、それぞれのパーツを組み合わせて完成しました。

よくよく見てみると、絵に隠れてメンバーの落款が押しあてられていますよ。探してみてください。この他にも、精神科デイケアではいろいろな活動を行っています。自分のペースに合わせて目標を設定し、デイケアでの体験を通して、社会復帰できるようスタッフがお手伝いをしていきます。社会への第一歩として家から通ってこられる方も増えてきています。



# 訪問看護の充実を目指して

訪問サービス科 看護師 飯塚友美

現在、当院では、看護師や精神保健福祉士（PSW）が2人1組でご自宅や施設に訪問させていただいております。4月より、看護師、PSWとも1名増員となり、看護師2名とPSW3名になりました。地域で生活される患者様やご家族が、治療を継続しながら安心して生活を送ることができるよう、共に考え、日常生活の相談・援助・指導や服薬援助を行っています。また、精神症状だけでなく身体的な異常についても出来るだけ早期に発見し、治療につながるよう観察しています。

訪問場面では、患者様やご家族との心のふれあいが大切だと感じています。心を病む人々の立場に立ち、患者様が直面している困りごとと一緒に取り組み、寄り添いながらサポートしていくことで、信頼関係も深まります。

入院から地域へという流れの中で、今後は地域での支援の連続性とネットワーク作りを目指し、医療、保健、福祉の多様な機関や職種とも連携して、多角的サービスの提供と、患者様がその人らしい生活ができるようQOLの向上、訪問看護の充実を図っていきたいと思っています。

## 病院ホームページをリニューアルしました

環境向上プロジェクトチーム 石原由里子

環境向上プロジェクトは、病院のハード・ソフト両面における環境の向上を目指し活動を行っています。

活動のひとつとして、今年4月に病院ホームページをリニューアルしました。コンテンツの充実と見やすいデザイン、アクセシビリティ・ユーザビリティの向上を目指したリニューアルで、皆様に好評をいただいております。

今後も更に充実した病院ホームページの構築に努めますので、ぜひ松江青葉病院ホームページ（URL <http://matsueaoba.or.jp>）をご覧ください。また「こんな内容について掲載してほしい」といったご意見やご要望がありましたら、環境向上プロジェクトまでご提案いただきますようお願い致します。

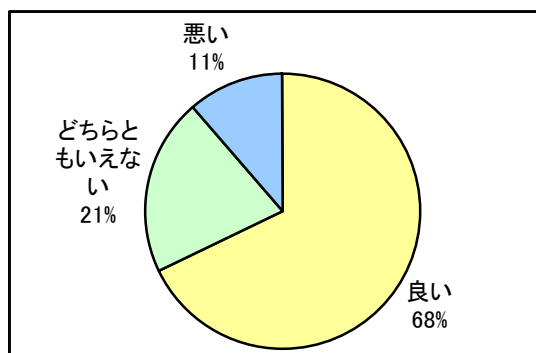


## 23年3月 第9回 患者様へのアンケート結果

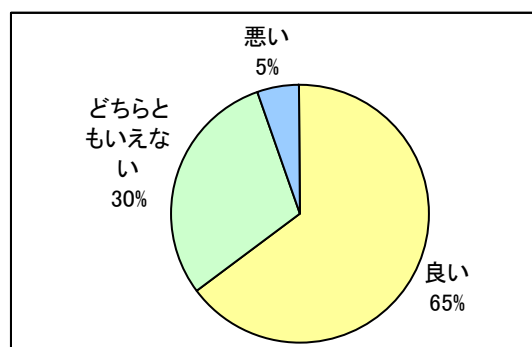
当院では、患者様によりご満足いただける病院を目指し病院サービスの改善に取り組んでおります。その一環としまして患者様へのアンケートを行っております。23年3月に実施しました、入院・外来患者様へのアンケート結果及びご意見を報告いたします。アンケートにご協力いただいた皆様ありがとうございました。

【入院患者様へのアンケート 回答人数：96名】

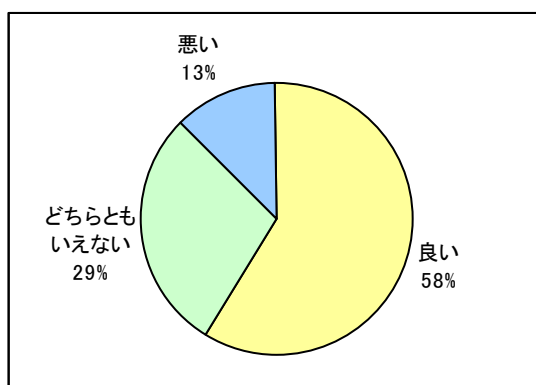
・ 医師の対応はいかがですか？



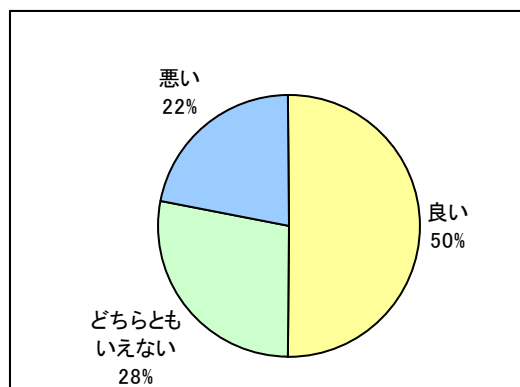
・ 病棟職員の対応はいかがですか？



・ 病室の環境はいかがですか？



・ トイレの環境はいかがですか？

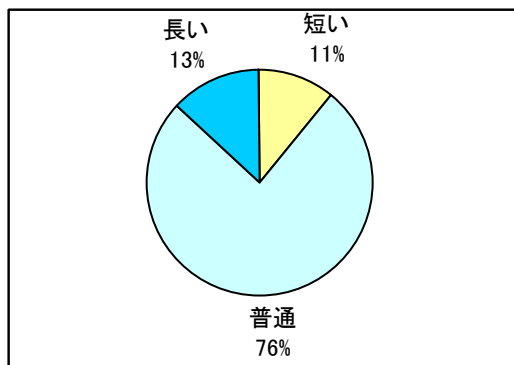


その他のご意見

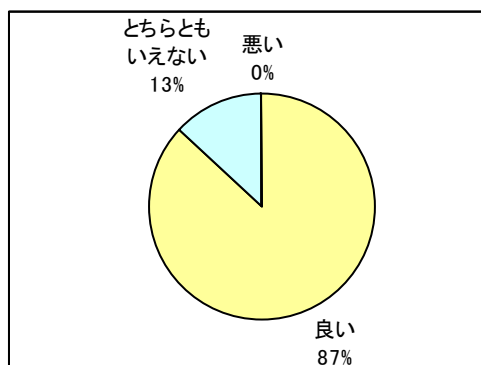
- ・ トイレの使用は、患者の方が注意して、きれいに使いたと思います。
- ・ にぎやかなので、一人でいたい。
- ・ 売店で、欲しい商品が売り切れていることがあるので販売して欲しい。
- ・ レクリエーションなど楽しいお祭りがたくさんあるといい。

【外来患者様へのアンケート 回答人数：54名】

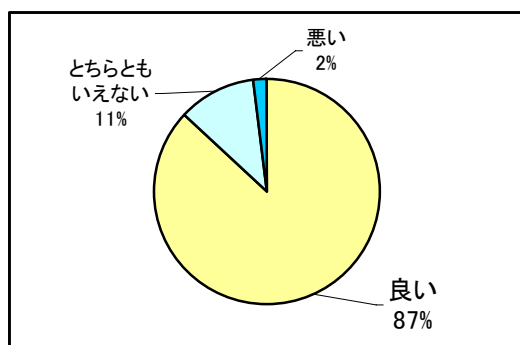
・診察までの待ち時間はどうでしょうか？



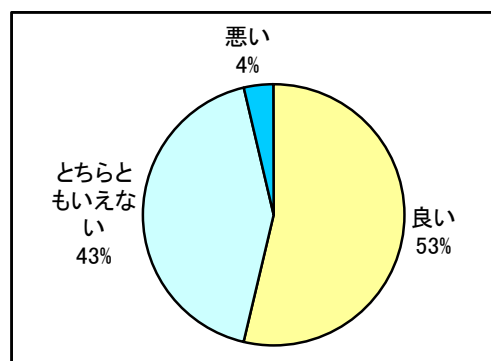
・医師の対応はいかがですか？



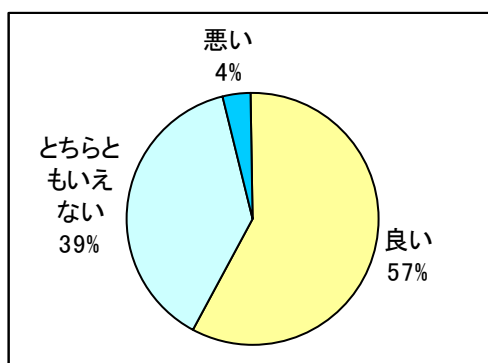
・事務員の対応はいかがですか？



・待合室の設備はいかがですか？



・トイレの環境はいかがですか？



### その他のご意見

- ・皆さんの対応は良いと思います。これからもよろしくお願いします。
- ・駐車場がもうすこし広いと喜びます。

松江青葉病院 医療サービス改善委員会

# ～こころの健康～

精神科認定看護師 森山 香澄

もうすぐ梅雨も明け、本格的な夏の到来です。レジャーにお祭りなど、たくさんのイベントにストレス発散も期待できそうです。ただし、“夏バテ”しないように注意しながら生活することをみなさんにお勧めします。

## 夏バテの原因

- ◇ 連日 30℃を越すような高温多湿の気候
- ◇ 空調の効いた室内と外の気温の大きな差がある
- ◇ 炎天下での活動により体力を消耗する
- ◇ 寝苦しく、睡眠の質が悪くなる
- ◇ 夏休み期間中、職場の人数が少なくなり、一人当たりの仕事量が増える
- ◇ 帰省などで対人ストレスを受ける
- ◇ 暑さの為、食欲が落ち、エネルギー不足になる
- ◇ 体内の水分が発汗で失われる
- ◇ 冷たいものを飲み過ぎ、食べ過ぎで胃腸に負担がかかる



などで生じる  
自律神経の乱れ

## 夏バテの症状

“体のだるさ・思考力の低下・食欲不振・下痢・便秘”

人によっては“頭痛・発熱・めまい”が出ることもある。

## こころの夏バテ サインかな？

- ◇ 朝起きた時、一番、ぐったりしているが、夕方になるとだるさが軽くなる
- ◇ 例年の夏と同じように過ごしているのに、だるさが強い
- ◇ 仕事が終わると、うそのように体が軽くなるなど、環境が変わると気分が晴れる
- ◇ 十分、休息したはずなのにぐったり感が取れない
- ◇ ぐったりしていて、とても物事をこなせるような状態ではない
- ◇ やらなければならない事が山積みだが、イライラして全然集中できない



油断禁物！ 通常の夏バテ対策で効果がなく、2週間以上症状が続くようなら、ストレスによるこころの不調の可能性あり。

夏バテは、“からだの疲れ”と“こころの疲れ”どちらが原因でも起こります。上手な疲労回復で、この夏を一緒に乗り切りましょう。



## 編集後記

早いものでもう七月、真夏の到来はもうすぐです。我が家のびわや梅の木は豊作でたくさんの実をつけました。今年も半年が過ぎ去りましたが、公私共に実りの多い一年を送りたいものですね。

写真は本人の了承を得て掲載しています

第20号 編集担当：作業療法科